

2017 年研究会ご案内



XPages研究会

株式会社エフ

御代 政彦氏

新インフラ研究会

日本アイ・ビー・エム株式会社 臼井 修氏

「これからの働き方と価値」を考える研究会

日本アイ・ビー・エム株式会社 平塚 博章氏

ザ・ノーツ研究会

日本アイ・ビー・エム株式会社 佐藤 淳氏

2016年 XPages研究会候補

以下のテーマの中から皆様の投票でテーマを決定します。

番号	テーマ、目的	活動内容	成果物	参加前提	備考
案1	• Bluemixとの連携 (twilio, node-red関連) をやってみたい	• Bluemix上のサービスを使ってXPagesアプリとの連携方法について学ぶ	• サンプルアプリ • Bluemix上へのアプリデプロイ方法	• XPagesアプリ開発経験者 • Bluemixのアカウント取得	• リモート参加 (会社、自宅) 可能
案2	• XPages基礎学習				
案3	• Twilio連携				• リモート参加 (会社、自宅) 可能
案4	• RDBとの連携	• JDBCTライブラリを利用したXPagesアプリの作成	• サンプルアプリ	• XPagesアプリ開発経験者	• リモート参加 (会社、自宅) 可能

昨年度の募集要項はこちら！

投票サイト：<http://bit.ly/1KRZdFT>

Forumの☆投票2016 XPagesテーマから希望のテーマに“いいね”を押してください。

投票期間：2月26日 - 3月4日

2017年 XPages研究会

- テーマ候補 -

以下のテーマの中から皆様の投票でテーマを決定します。

番号	テーマ、目的	活動内容	成果物	参加前提
案1	XPagesアプリのデザイン学習 (CSS、テーマ、レスポンシブWebデザイン等)	オープンソースからサンプルを取得してそれを読み解き、自作アプリに反映する	XPagesアプリ	XPagesアプリ開発経験者
案2	業務に連動したアプリケーションの作成	掲示板を部品ごとに作っていく (グラフ、カレンダー、アンケート、レスポンシブWebデザイン等)	XPagesアプリ	XPagesアプリ開発経験者
案3	ノーツコンソーシアムのHPの改修	既存のHPアプリに新機能を盛り込でリリースする	HPアプリバージョン2のリリース	XPagesアプリ開発経験者
案4	Bluemix, Watson連携 (qaアプリ等のNotes DBをWatsonに分析させる)	Bluemix上のサービスを使ってXPagesアプリとの連携方法について学ぶ	サンプルアプリ、Watson関連サービスの利用方法	Bluemixのアカウント取得
案5	RDB連携	JDBCドライバを利用したXPagesアプリの作成	サンプルアプリ	XPagesアプリ開発経験者、 Notes Feature Packがリリースされること

投票サイト : [IBM developerWorksにあるNotes Consortiumのアイデア・ブログの"2017年度XPages研究会アンケート"](#)から希望の案に投票してください。

投票期間 : 3月3日 - 3月10日

2017 新インフラ研究会



- クラウド（SaaS/PaaS/IaaS）、ソーシャル、コグニティブなど、新しいインフラについての研究会です。
- IBM Notes/Domino を軸としながらも、NotesクライアントやXPagesに限定せず、コラボレーション・ソリューション技術とその価値について検討します。
- 主な活動内容
 - 新インフラを使い倒して理解を深める
 - 新インフラを使った新サービスの提案作成
 - 新インフラを安全に使う運用の検討

など、

※ 具体的には初回のキックオフで決定します

新インフラ研究会 これまでの流れ



■ 2016年 クラウド研究会

- IBM Notes/Domino と SC Notesとのハイブリッド環境を構築し、移行ステップと運用方法を検討

■ 2015年 クラウド研究会

- IBM Notes/Domino ユーザーがクラウドに移行する場合のメリットや懸念事項を検討

■ 2014年 ソーシャル研究会

- IBM Notes/Domino ユーザーに対するソーシャル活用の提案書作成



「これからの働き方と価値」 を考える研究会

— ユーザー視点で、これからの働き方 & 企業にとっての価値・活用ケース・現実解 を考え、実践してみよう —

「働き方改革」の本質とは？

「働き方改革」の本質とは？

必要な取り組み・目指す姿

Level 3

変化し続けるビジネス環境に 適合・変革し
イノベーションの実現を通じて、効果を発揮し続ける組織
【 ー ↓ ↑ + 思想 】
(Innovation)

Level 2

多様な人材が活躍でき、やりがい・幸せを実感できる組織
(Engagement)

Level 1

生産性が高い組織
(Productivity)

生産性 (Productive) から 効果性 (Effective) へ
Level 1 を大前提とした Level 2~3 へのシフトが必須

多様な人材が活躍でき、やりがい・幸せを実感できる組織



「幸せ」とは何か？ 「よい人生」とは、何か？
どのような時・状況に「幸せ」だと感じるのか？

「これからの働き方と価値」を考える研究会 [コンペ&プレゼン塾 2016 の発展系]

－ ユーザー視点で、これからの働き方 & 企業にとっての価値・活用ケース・現実解 を考え、実践してみよう －

■ 1. 発足経緯

「コンペ&プレゼン塾」の活動メンバーにより 2016年に実施したこれまでの活動ふりかえり（よかった点・改善点・2017年の活動アイデア）を実施した結果、コンペ製品や機能を単純に比較する視点よりも、企業が求める価値は何か？どのようなユースケース（ストーリー）で活用すべきなのか？といった視点で検討する重要性を実感できた。天城で実施した集中統合でも、これからのコラボレーションやコミュニケーションのあり方を考える「未来研」という未来志向のアイデアが浮上。

2017年の活動方針は、ノーツコンソーシアム理事にもアドバイス頂き、昨年の活動を発展させ「未来志向」かつ「ユーザー視点」で、日本政府が進める「働き方改革」にも関連する「これからのワークスタイルのあり方（働き方像）」を研究する案が浮上。単純に「あり方」を検討するだけではなく、企業で実際にすぐに展開できる「現実解」も研究かつ実践する事で実用性を高める。

■ 2. 活動コンセプト

- (1) ユーザー企業視点・ユーザー（利用者）視点・経営視点で活動
- (2) これからの働き方 & 企業にとっての価値・ユース(活用)ケース、未来へつながる価値創造、すぐに実現できる現実解を研究
- (3) IBMや同業他社（Microsoft等）それぞれの動向や先進事例の研究、他社製品・サービスも含めた比較検討も実施
- (4) 各研究会、地域研究会が、働き方(ワークスタイル)に関連した検討が実施される場合はコラボレーション活動も検討

■ 3. 活動案 ※ 実施が確定しているものではなく、2016年活動メンバーが検討したアイデア素案としての候補となります。

- ◆ 先進企業の働き方(ワークスタイル)を研究してみよう。 ◆ ユーザー視点で徹底的に共感し活用ケースをデザイン思考で考えよう。
- ◆ ソーシャルキャピタルを理解し、社員にとっての幸せな関係性作り働き方とは？を考えよう。
- ◆ IBM Notes/Domino、IBM Connections Cloud、Microsoft Office 365等を働き方の観点で比較し活用ケースを考えよう。
- ◆ 働き方について、WoW体験できるコンセプト&ストーリー作り。 ◆ AI や IoT を利用した働き方を検討。
- ◆ 働き方(ワークスタイル)の未来の働き方とは？ ◆ 理想的なテレワークを考えよう。

■ 4. 活動方針・ゴール

- (1) 参加者が主役：メンバーの目的・ご要望を受けて活動内容、ゴールを軌道修正しながら進めます
- (2) 知識・経験ゼロでも歓迎
- (3) リモート参加も可能（ワークショップ実施の会は、オンサイト参加をお勧めします）
- (4) 昨年の4～5時間/回 ⇒ 2時間/回へ短縮（第2 木曜日 16:00-18:00）

IBM レギュラー・メンバー



鴨志田 喜弘 平塚 博章



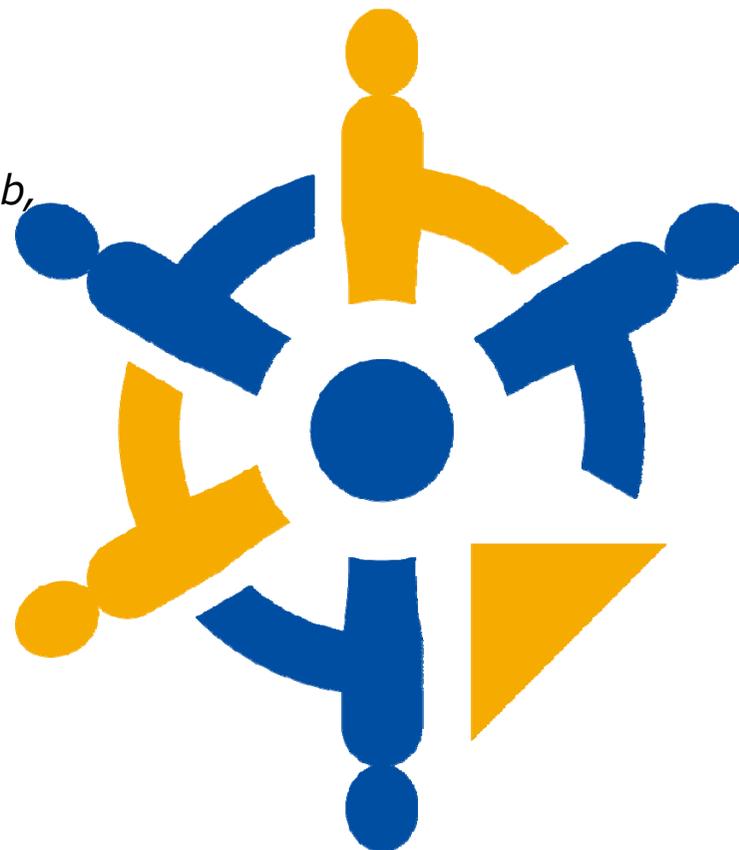
Good Life is Good Relationship
「これからの働き方と価値」を考える研究会

2017 年度 ノーツコンソーシアム ザ・ノーツ研究会

March 03, 2017

Tokyo Software & System Development Lab,

Atsushi Sato (acchan@jp.ibm.com)



Notes Consortium

研究会の目的と活動内容



【目的】

- ▶ IBM Notes/Domino に関する理解を深め、より効果的な活用の実現につながる研究を行う

【活動内容】

- ▶ IBM Notes/Domino について技術的な観点から包括的な研究を行う
 - IBM Notes/Domino Feature Pack について情報収集および新機能の検証
 - Domino Application Modernization Package についての情報収集および検証
 - 参加メンバーが抱えている課題についてソリューション案の検討および実証実験
 - 製品の不具合情報などの情報収集
 - ✓ 不具合があった際にはその回避策についても検討
- ▶ IBM Notes/Domino に不足している機能や情報の洗い出しを行う
 - 不足してる機能に関しては IBM に対して積極的なフィードバックを行う

IBM Notes/Domino Roadmap

ND Continuous Improvements

7 8 9 . . .

ND9.0.1 extend support to 2021
Win/RHEL Strategic Platforms*
ND8.5.x EOS Announced

ND Feature Packs
Incl VOP enhancements

ND apps modernization updates

IMSMO V2 GA,
Bluemix GA,
ICAA 101 GA

Verse On-Premises GA

ND8.5.x Fee Extended Support Begins



* Non-strategic platforms continue to receive currency and hotfix updates

All statements about future shipments and support are for planning purposes only and subject to change at IBM's sole discretion

2017年 九州地区研究会



5月10日（水）

Verse&ConnectionsCloudハンズオンワークショップ
@アクロス福岡

7月12日（水）

企業見学会@佐賀（要調整）

9月13日（水）

システム管理ノウハウ共有@IBM福岡

11月8日（水）

UOS ITフェスタ出展@福岡
ハンズオンワークショップ

大阪地区研究会と他の活動



4月 14日（金）大阪地区研究会（1）

5月 19日（金）テクてく Lotus技術者夜会@大阪

6月 9日（金）大阪地区研究会（2）

7月 24日の週 XPages WS@大阪iLearning

9月 8日（金）大阪地区研究会(3)

11月10日（金）大阪地区研究会(4)